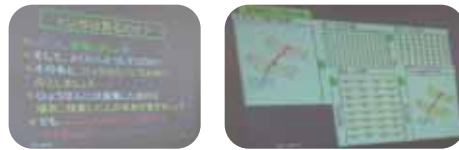


# トンボの博士になろう！

H 2 3 . 8 . 1 3 ( 土 )



最初にスライドでヨーロッパや日本、大阪、蜻蛉池公園には何種のトンボがいるか、また多くの卵から成虫になるのはごくわずかだということ学びました。



8月13日イベント「トンボの博士になろう！」が開催されました。井上先生(国際トンボ学会会長)・谷先生(関西トンボ談話会事務局長)・松田先生(日本蜻蛉学会総務幹事長)を講師に迎え、トンボについていろいろ教えてもらったり、実際にトンボを捕って観察したり、楽しい夏休みのひとときを過ごしました。

次に藤棚池に移動して実際にトンボをとって観察しました。暑い中、親も子も夢中でトンボを追いかけてました。



オスとメスの見分け方も教えてもらいました。

最後にスポーツハウスに戻り、捕まえたトンボの種類を確認しました。



予定時間を過ぎても標本の作り方を熱心に聞く子供たち。

## 見つけたトンボの種類

アオモンイトトンボ・モノサシトンボ・アオイトトンボ・ギンヤンマ・ショウジョウトンボ・チョウトンボ・シオカラトンボ・ハラビロトンボ・ウスバキトンボ

<http://www.osaka-park.or.jp/rinkai/tonbo/main.html>

指定管理者 蜻蛉池公園 P&M グループ 構成法人(財)大阪府公園協会  
とんぼ池公園管理事務所 072(443)9671

